避難所等への蓄電池・太陽光パネルの配備について

1. 事業の目的

今般の新型コロナウイルス感染症拡大により、避難所において発熱者が発生した場合、主な避難スペースとなる体育館とは別に教室等へ避難スペース設ける必要があり、そこで必要な電力を確保する必要がある。このため、持ち運びが可能な蓄電池及び充電するための可動式太陽光パネルを避難所へ整備しコロナ禍に対応した避難所運営を図る。

2. 配備する台数及び施設

(1) 導入する台数

- ①ポータブル蓄電池 72台 (1600Wh タイプ・68台、3600Wh タイプ・4台)
- ②太陽光パネル 7 2 台 (200W タイプ・・6 8 台、400W タイプ・・・4 台)

(2)配備する施設

災害拠点	施設数	配備台数
① 指定避難所	26ヵ所	各 2 セット(1600Wh タイプ)
	20 N M	計 52 セット
② 医療救護所	4ヵ所	各 1 セット(3600Wh タイプ)
	4 1/7/	計4セット
③ 新型コロナウイルス感染者	 1ヵ所	各 2 セット(1600Wh タイプ)
災害時避難所	1 1/1/1/	計2セット
④ 帰宅困難者一時滞在施設	3ヵ所	各 2 セット(1600Wh タイプ)
		計6セット
⑤ 物資集積所	4ヵ所	各 2 セット(1600Wh タイプ)
		計8セット
施設数合計 38 ヵ所		配備台数合計 72 セット

[※]各施設へポータブル蓄電池及び太陽光パネルをセットで配備する

3. ポータブル蓄電池の主な使用用途

照明器具(LED ライト)、サーキュレーター、携帯電話等の充電、自動パック式トイレ、初期医療活動で使用する機器など